

令和3年度上半期 市の財政状況

市では、財政状況の公表に関する条例の規定に基づき、定期的に財政状況を公表しています。ここでは、本年4月1日から9月30日までの半年間の予算の執行と地方債、基金の状況をお知らせします。

□問い合わせ 財務課 26-2111 (内線336)

一般会計50%を収入済み

左のグラフの通り、一般会計は収入率50・9%、支出率40・0%で、特別会計は収入

率43・6%、支出率44・6%。一般会計は収入率25・7%、支出率19・7%となっています。

一般会計の支出では、建設

事業の工事費や委託料が、事業完了後に支出されるので、上半期の支出率は低くなっています。

特別会計は、国民健康保険

事業や介護保険事業、後期高齢者医療などの特定事業の会計です。収入では、国や県の補助金、市債が事業完了後の収入、一般会計の繰入金が年度末の収入のため、収入率は低くなっています。

一般会計には、水道事業や

下水道事業、病院事業、診療所を運営する国民健康保険診療所事業の四つがあります。水道施設の建設事業費や病院の施設改修事業費、医療機器の整備事業費などがあります。一般会計と同じく事業完了後に支出されるため、上半期の支出率は低くなっています。

市の借金は400億円

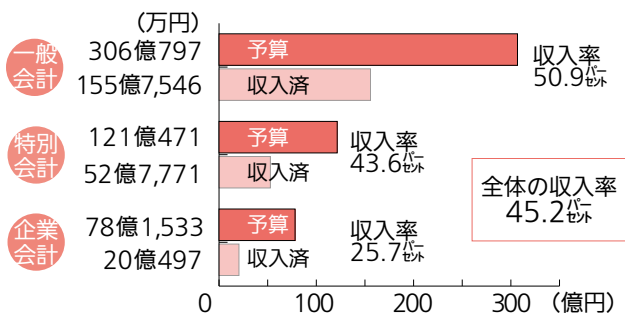
基金の状況を表1に、市債の状況を表2にまとめました。

9月30日現在の基金は、公共施設整備基金の56億7181万円、地域振興基金の36億5208万円など、一般会計で積み立てた基金は179億4087万円です。

他に運用する基金には、土地開発基金や奨学資金貸与基金などがあり、運用基金総額は13億1126万円です。一般会計と特別会計、企業会計まで含めた基金総額は、211億8901万円、市民1人当たり43万6608円となっています。

市の借金である市債は、令和2年度末以降、本年度上半期で19億7217万円を返済しました。9月30日現在の借入残高は、一般会計と特別会計、企業会計まで合わせて400億2303万円、市民1人当たりでは82万4690円となっています。

<歳入の状況>



<歳出の状況>

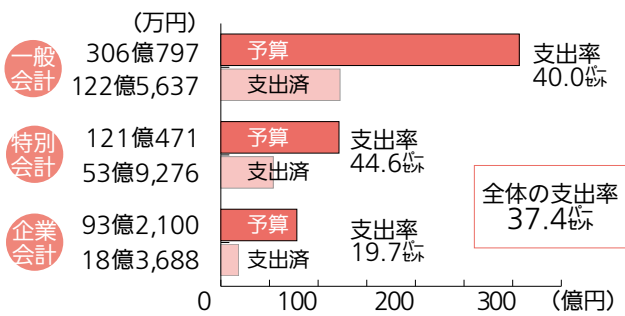


表1 基金の状況

区分	現在高	市民1人当たり
積立基金	191億9,865万円	39万5,596円
一般会計の基金	179億4,087万円	36万9,679円
特別会計の基金	12億5,778万円	2万5,917円
運用基金	13億1,126万円	2万7,019円
企業会計の基金	6億7,911万円	1万3,993円
基金総計	211億8,901万円	43万6,608円

表2 市債の状況

区分	現在高	市民1人当たり
一般会計	251億2,981万円	51万7,809円
企業会計	148億9,322万円	30万6,881円
市債総計	400億2,303万円	82万4,690円

※人口は10月1日現在の48,531人を基準にしています
※端数処理のため合計が合わない場合があります